

## 2014年 北京薬膳研修旅行 ①

第20期中医薬膳師土日コース

高木 智子  
吉開 愛

2014年6月15日(日)～20日(金)【5泊6日】 2年ぶりに実施されました北京研修旅行。国際薬膳師(士)・国際薬膳調理師合格証書授与式の他にも日中薬膳学術シンポジウム、中国医学科学院薬用植物園の見学、北京中医薬大学での研修等、様々なイベントが行われました。旅行に参加された皆様に、2回に分けてご紹介頂きます。

## 6月15日(日)

中国旅行へ出発。希望とPM2.5や国際情勢の不安との中での離陸でしたが、心配することなく無事宿泊先の北京飯店へ着く事が出来ました。夕食は北京飯店の中にある「北京飯店譚家菜」にていただきました。とても美味しく、とても豪華な食事でした。この感激は、その後食事をする毎に感じるものでした。



## 6月16日(月)

頤和園での諸先輩方の資格証書授与式を近くで拝見することができ感激しました。

私達3名(※)はまだ在校生なので卒業試験や資格試験の経験はありませんが、その大変さは想像できない程だと思います。

講義の時に渡された宿題を解くにも四苦八苦したり、教科書は何回読んでも理解できない。劉先生の質問にすぐ答えられないという悲しい現実の3人ですから…

授与式の会場となった頤和園はとても素晴らしかったです。広大な規模で自然を堪能することができ、建築物も民族色溢れ素敵でした。

民族衣装を着た女性が接客してくれたのも中国らしさを感じさせられる一因でした。

授与式後に頤和園の建物の1つで宮廷料理をいただきました。

頤和園の中で食事することが出来るのは、国賓クラスの人と聞いて驚きました。

すごい所で食事していると感激しました。

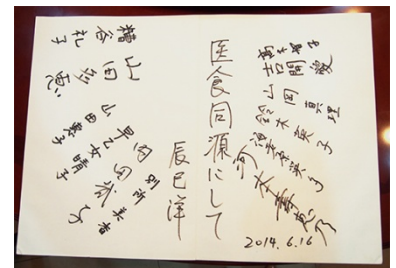
午後からは中国医学科学院の薬用植物園を見学した。最初工事中で入園できないという事だったが劉先生の人脈で入園することができた。

広い。とにかく広い。工事が終わったらどれ程の広さになるのだろうか？

日本の薬用植物園では見る事ができない様な植物もたくさん見ることができました。

夕食は植物園内の中衛御苑福膳で薬膳をいただきました。舌でも美味しく、目でも味わう事ができました。

(※:高木さん、吉開さんと山岡さんの3人)



## 6月17日(火)

午前中は待ちに待った北京中医薬大学で舌診の講義。

とてもわかりやすい説明で、話に引き込まれました。もっと聞いていたい！深く勉強したい！！という内容でした。

午後からは故宮博物院、天安門登城の見学。建物の細やかな細工、いろいろな装飾品に意味があり、歴史にも深く興味が出ました。

夕食は、本場の雑醬麵でした。

自分が想像していた、今まで食べてきた物とは違って、びっくりでした。

【以降、本草つうしん46号(2014年12月15日発行予定)に続く】